

地域と連携した教育活動の推進

甲佐町立白旗小学校

今年度は、学校運営協議会で地域連携活動の推進について検討していただいた。学校の課題を元に学校運営協議会として活動できることを進めることになった。地域学校協働活動推進員を通じた活動の推進について、具体的な案が出され、まずは、運営協議会メンバーや区長さん方を中心に連携活動再開していった。

課題	状況	取り始めること
<ul style="list-style-type: none"> 自分で考え主体的に行動する力 粘り強く最後までやり遂げる力 体力低下傾向 SNSの長時間の活用 センタケアラ 定原方面の工事に伴う過半数 安心・安全な登下校 激しいある環境づくり 教師の多忙感 地域とのつながり 	<ul style="list-style-type: none"> ○少しの雨でも車道沿い少しの雨なら歩かせるべき ○部活動がなくなったことも運動量の低下の一因 ○朝の練歩道 危険（北早川・夏原）一信号機の設置は難しい。 ○雨口橋周辺の工事→今後も続く ○近所に関係生がない、外で遊ぶ機会の減少 ○地域の行事の減少（相模など） ○子供だけで家まで通すことが多くなっている（昔のとの環境の違い） 	<ul style="list-style-type: none"> ○少しの雨なら歩かせるべき。子供を癒える意味もある。田舎を乗り継ぐ運動。 ○下校見守りができないか。（ボランティアのみでは難しい。社協福祉協議会と連携できないか。） ○あいさつ運動をしてみてもどうか。（まずは、子供たちと顔見知りになる。地域から学校に足を向ける。）

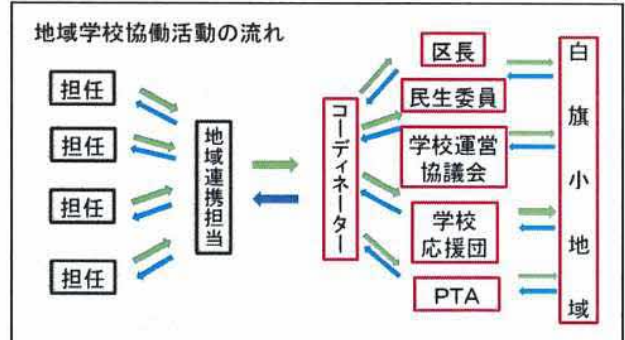
1 学校運営協議会としての取組の推進

(1) 取組内容の計画

協働活動推進員の活動がコロナ禍のため、十分にできていなかった課題から、推進員を通じた学習への応援をお願いすることにした。

学校側から地域の応援が必要な教科や活動について洗い出しを行い、感染対策をした上でできることから始めることにした。流れもシステム化し、共有することができた。

生活科…土作りやマルチのはり方
生活科…地域探検の案内役
生活科…水田の生物や昆虫の名前などを教えていただく
音楽科…わらべうたで一緒に遊ぶ
算数科…そろばん指導の補助
社会科…店や農家、工場ではたらく方から話を聞く。
国語科…「ちいちゃんのかげおくり」において、戦争体験について話して頂く。
総合…川の学習（水生生物・水質調査・鮎の養殖等）
家庭科…調理実習や裁縫（ミシン等）
図工…木版画（彫刻刀を使う指導の補助）
体育科…持久走大会練習時の交通係



(2) あいさつ運動

子供達を少しでも元気づけ、少しでも顔見知りになれるようにと、2学期から学校運営協議会によるあいさつ運動が行われている。児童会執行部のあいさつ運動と重なる日もあり、元気な挨拶が交わされている。2回目からは、協議会の委員だけでなく、町長を始め、地域の方も参加されている。



(3) 持久走大会 安全の見守り 地域学校協働活動推進員を通じた活動

協働活動推進員の活動がコロナ禍のため、十分にできていなかった課題から、推進員を

通した学習への応援をお願いすることにした。まずは、持久走大会の練習時からの交通の見守りを実施した。職員が少ない中の校外での学習が安全に実施できた。



2 農業体験学習

(1) 米作り

第5学年の田植え・稲刈りなどは、校区の住民のご厚意で体験学習用に田を1枚お借りし、JA青壮年部の協力もいただきながら活動を行った。毎日見慣れた田んぼであるが、田植えや稲刈りを経験している児童は少なく、貴重な活動となった。

(2) 芋作り

3年生と4年生が地域の方の畑を借用し、植え付け方の指導を受けながら、サツマイモを育てた。長年本校の教育活動に協力していただき、連携をしている。



(3) EM菌と環境学習

プール掃除の前に地域の方が作ったEM菌をプールへ投入して環境教育につなげた。プールへの投入やトイレへの散布は、環境委員会の児童を中心に行った。EM菌の説明や、緑川をはじめ河川や海を守る活動についての話は、4年生の総合的な学習の時間に聞き取った。

3 県や町、地域企業等と連携した学習

(1) 5年生海事産業見学

九州運輸局熊本運輸支局が造船業や海運業など海の仕事について関心を持ってもらおうと開催した事業に5年生が参加した。児童は、初めて見る大型クレーン船の建造現場を見学したり、停泊に使う重さ3トンのいかりに触れたりすることができた。

(2) 5年生のあられ作り【木村のあられ】

5年生が栽培し収穫した米の活用のため、校区内の企業「木村のあられ」と連携し、あられ作りを行った。製品ができるまでのようすや販売までの一連の体験学習を企業と共同で行い、商品開発の一端に携わった。

(3) 本棚(卒業制作)づくり

県の学びの森事業を活用して、地域の方と一緒に卒業制作の本棚を作成した。作業自体は、児童でもできる内容であったが、地域の人と一緒に作成することで喜びを感じることができた。

